



平成26年度 補助金等実績報告書

平成27年 4月27日

函館市長 工藤 壽樹 様

〒040-0054

住所 函館市元町33番14号

補助事業者等

団体名 函館シンガポール協会

代表者氏名 会長 松川 仁



補助事業等の名称 シンガポール「エクスペリアンス・アワード」受賞者との交流事業

平成26年12月26日函企国をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成27年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額 金 200,000円

補助金等領収済額 金 200,000円

補助金等領収未済額 金 0円

補助事業等の実績書

名 称	シンガポール「エクスペリアンス・アワード」受賞者との交流事業
開 催 期 日	平成27年1月26日～1月30日
開 催 場 所	函館市内各所
主催者・共催者 および後援者等	函館シンガポール協会，（一社）函館国際観光コンベンション協会 シンガポール政府観光局，市内協賛企業
参 加 人 員	設立年月日 平成4年7月9日
	構成人数 個人61名，法人54団体，合計115団体・個人
事業者の概要	団体の目的・主な事業
	1 両国の相互理解・親善に必要な集会等の開催 2 両国の経済，文化，教育，技術等の相互協力に対する援助 3 来日シンガポール人との交流ならびに便宜の供与 4 目的を同じくする国内，国外団体との連結・情報交換 5 その他，本会の目的を達成するために必要とする事業
補助事業の内容	シンガポール政府観光局によって表彰された「エクスペリアンス・アワード」受賞者と函館シンガポール協会会員との交流会の開催や，函館市表敬訪問のほか，函館白百合学園訪問による学生との交流事業を行うなど，函館とシンガポール両国の友好親善が深まった。
補助事業実施による効果	シンガポール共和国との交流を通して，両国の相互理解とともに国際親善が深まった。観光業界のスペシャリストである「エクスペリアンス・アワード」受賞者の継続的な函館への受け入れにより，両国のサービス・ホスピタリティを学ぶとともに，国際交流のより一層の促進を行った。
備 考	

- (注) 1. この様式は，大会等の開催その他これに類する事業等に補助金等の交付を申請し，または，これに係る実績報告をする場合に使用すること。
2. 補助事業等の内容は，詳細に記載すること。（別紙も可）
3. その他必要と認めた書類を添付すること。

補助事業等の収支決算書

収入の部

(単位:円)

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
自己資金	322,000	10,000	205,215	202,839	△116,785	192,839	
分担金	558,000	558,000	504,600	224,950	△53,400	△333,050	
函館市補助金	200,000	200,000	200,000	200,000	0	0	
合 計	1,080,000	768,000	909,815	627,789	△170,185	△140,211	

支出の部

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業	
記念品代	58,000	58,000	36,358	36,358	21,642	21,642	
旅費・滞在費	992,000	680,000	864,284	584,634	127,716	95,366	
事務経費等	30,000	30,000	9,173	6,365	20,827	23,635	
合 計	1,080,000	768,000	909,815	627,357	170,185	140,643	

※実績報告の場合 収支差引額 0 円

- (注) 1. この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用する。
 2. 項目は、詳細に区分して記載すること。
 3. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。
 4. 内訳には、金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。
 5. その他必要と認めた書類を添付すること。

決算額内訳一覧

(収入の部)

(単位：円)

項 目	本年度決算額		積算内訳	備 考
		うち、 補助対象事業		
自己資金	205,215	202,839	函館シンガポール協会	
分担金	504,600	224,950	シンガポール政府観光局	
函館市補助金	200,000	200,000	函館市補助金	
合 計	909,815	627,789		

- (注) 1. この様式は、共通第4号様式「収支予算（決算）書」を説明する添付書類として必ず提出すること。
 2. 収入の部・支出の部それぞれ作成すること。
 3. 積算額内訳欄には、具体的内容と金額の算出基礎等を詳細に記入すること。
 4. 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。

決 算 額 内 訳 一 覧

(支出の部)

(単位：円)

項 目	本年度決算額		積算内訳	伝票番号 (赤字：補助対象外)
		うち補助対象事業		
記念品代	36,358	36,358	記念品 36,358円	伝票⑫
旅費・滞在費	864,284	584,634	バス代 (5日間) 286,200円 宿泊費 218,400円 食事代 279,650円 内訳 (1日目) 昼食代 (北前船) @2,000×12名=24,000円 夕食会 (はこだてビル) @5,000×12名=60,000円 (2日目) 夕食代 (蔵や) @5,000×12名=60,000円 (3日目) 朝食代 (いかいか亭) @3,000×3名=9,000円 昼食代 (ぎょくらん) 9名分 9,160円 夕食代 (まるかつ水産) @5,000×9名=45,000円 (4日目) 昼食代 (クワオードイン大沼) 9名分 18,490円 夕食会 (ホテル函館ロイヤル) @6,000×9名=54,000円 霧水体験 @1,200×10名=12,000円 氷像パノラマツアー @2,500×9名=22,500円 いかめし製造体験 @1,500×12名=18,000円 着物着付料 @2,700×8名=21,600円 温泉入浴体験 @540×10名=5,400円 白百合学園交流会用いちご代 (カクテル作成デモンストレーション) 534円	伝票① 伝票② 伝票②, ②-A 伝票③-1, ③-2, ③-A 伝票④, ④-A 伝票⑤, ⑤-A 伝票②, ②-B 伝票⑤, ⑤-B 伝票⑥, ⑥-A 伝票②, ②-C 伝票⑦ 伝票⑧ 伝票⑨ 伝票⑩ 伝票⑪ 伝票⑬
事務経費等	9,173	6,365	カ口, 新聞, コピー 4,421円 振り込み手数料 (10件) 4,752円 (うち, 補助対象4件 1,944円)	伝票⑭ 伝票①, ②, ③-1, ③-2 ④, ⑤, ⑥, ⑧, ⑨, ⑩
合 計	909,815	627,357		